

夏 2009 号

おおた文化の森

「森に、集まろう」

特集

2009 文化の森夏祭り ～カラオケ・盆踊り～



今年も大田文化の森では、新井宿自治会連合会と一緒に夏祭りを開催します。真夏の夜、カラオケや盆踊りをご家族で楽しみましょう。夕暮れ時そぞろ歩きのゆかた姿や夜店の明かりは夏の風物詩として毎年大盛況です。新井宿自治会連合会の8町会が、やぐら組みから祭り太鼓、楽しい夜店や安全警備まで、迅速ですばらしい日頃の連携プレーで皆様をお待ちしております。各町会より選り抜きのカラオケ名人、一般参加者の“のど自慢”をぜひ応援してください。

館内では「ハッピーフィート」「子ぎつねヘレン」の映画上映、時代小説の読み切り朗読、折り紙折って紋切遊びのちびっこ広場、子どものフィンガーペイントの展示、花巻寿司の講習会、多文化カフェでは各国のお茶を飲みながら異文化交流を楽しみましょう。皆様の笑顔と笑い声を心よりお待ち申し上げます。

■8月7日(金)

1. カラオケ(ホール)17:30～21:00
2. 盆踊り(広場)18:30～20:30
3. ちびっ子ワークショップ17:00～

■8月8日(土)

1. 大森第三中学校吹奏楽部演奏(ホール)17:30～18:00
2. カラオケ(ホール)18:00～20:40
3. 盆踊り(広場)18:30～20:30
4. 花巻寿司づくりに挑戦10:00～、13:00～(要事前申込。参加費:200円)
5. 映画上映「子ぎつねヘレン」13:30～、「ハッピーフィート」16:00～(要事前申込)
6. 読み切り朗読『つゆのひぬまに』山本周五郎14:30～16:00
7. ちびっ子ワークショップ17:00～

特集

2009 文化の森夏祭り ～カラオケ・盆踊り～

2009文化の森夏祭り～カラオケ・盆踊り～開催のお知らせです。

2009 文化の森フォーラム ～より良い文化活動の“場”～

5月16日(土)に行われた「2009文化の森フォーラム～より良い文化活動の“場”～」のご報告です。多くの方がご来場いただき、大いに賑わいました。

読み応えのあるコラムが自慢

大田の顔 キラリ

今回は大森夢会議 会長の齊藤勝さんです。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

学 シリーズ 学校

新シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校を取材します。今回は大田区立馬込第二小学校です

元氣印 文化プレーヤー

文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

文化プレーヤー レポート

文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。

2009 文化の森フォーラム ～より良い文化活動の“場”～



5月16日(土)「高めよう地域力、ボランティアの絆から!」のもと、「2009文化の森フォーラム」が開催されました。文化プレーヤー70名、運営協議会委員・事務局員12名、来賓・外部参加者14名の合計96名が集いました。

第1部は、映像による「大田文化の森運営協議会」についての紹介や2008年度活動の「報告と展望」に続き、本題の「フォーラム(公開討論)」に入りました。今年度の3つのテーマ「1.継続企画について、2.文化の森を知ってもらうためのPRIについて、3.多世代にわたる企画について」を1テーマごとに5つの実行委員会からの意見・提言に続き、参加者やゲストからの発言・コメントによって進行しました。

コメンテーターとして、日本教育新聞・矢吹正徳氏、教育総合企画・野沢聡子氏、大田区からは野田隆副区長、深山徹地域振興部長を迎え、「大田文化の森」が開かれた、より良い文化活動の“場”となるように、皆で考え話し合うことができました。今回の「フォーラム(公開討論)」を活動の開始(キック・オフ)と位置づけ、これからも「文化の森」では、「活動」とともに「話し合い」が続けられます。

第2部の「文化プレーヤーの集い」では、文化プレーヤー(文化ボランティア)をはじめとする参加者の情報の共有、交換を行うとともに、大いに懇親を深めた“集い”の場となりました。また、ゲスト・アーティストの鷲田実土里さんによる「高めよう地域力、ボランティアの絆から!」を盛り込んだパントマイムは、“集い”をより楽しい雰囲気へと誘ってくれました。

運営委員/2009文化の森フォーラム実行委員長 奥田 和子



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。

運営協議会委員の志

「**文化の森**」

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川かよ子さんです。

第13回 **フォレストメーツ** テクニク

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報
文化の森側でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.32Web版

2009年7月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 福野幸雄

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail: info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

森の文化のおおた



大田の顔キラリ

限りない夢・未来・大森

齊藤 勝さん(大森夢会議 会長)



元気いっぱいのパレード(撮影:高田あやさん)

五月晴れの5月9・10の二日間、10回目を迎えた「夢フェア」。皆さまのお陰で事故なく大盛況で終えることができました。おおよそ5万5千人の方々が大森駅東口広場、大森ベルポートなどへお出かけいただきましてね。参加団体も50余り、模擬店は30を数えました。ご協力に心から感謝いたしております。

際立ったのは「フェア10周年記念イベント」の総勢400人を超えるパレードでした。なんと！先頭は本場・ブラジルのサンバ30人余り、白バイ隊、騎馬隊、近隣中学校のブラスバンド、交通少年団、消防少年団、阿波踊りなど行政も巻き込んで「全世代が一緒になって」の歓喜の行進！大喝采でした。なかでも感動を広げたのは「まごめ園」や「のぞみ園」などの未来っ子たちの凜々しい姿でした。ハンデを乗り越えて元気いっぱい、手作りしたブ

ローチやパウンドケーキの模擬店をオープン。多くの方を呼び込むその「勢い」でした。人を繋ぐ温かい心、手携えて明日に生きる力強い磁場、それこそが「夢フェア」なのだと思改めて胸を熱くいたしました。青年に熱と力を、地域に誇りと活性を——これが私たち「夢会議」の一貫したコンセプトなのです。

私は微力です。が、生涯を平凡でも強靱なボランティアの精神で生きたいと決めているのです。その根っこは18歳まで育った北海道・小樽の山深い寒村の「環境」にありましようか。「とにかく助け合わなければ生きていけない。温かく励ましあっていくものだ」という、私なりの「哲学」？です。もうひとつは「Boys be ambitious」。ええ、この「大志」。私の会社名も、これ



齊藤 勝さん

特集

2009 文化の森夏祭り ～カラオケ・盆踊り～

2009文化の森夏祭り～カラオケ・盆踊り～開催のお知らせです。

2009 文化の森フォーラム ～より良い文化活動の“場”～

5月16日(土)に行われた「2009文化の森フォーラム～より良い文化活動の“場”～」のご報告です。多くの方がご来場いただき、大いに賑わいました。

読み応えのあるコラムが自慢

大田の顔キラリ

今回は大森夢会議 会長の齊藤勝さんです。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

学シリーズ 学校

新シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校を取材します。今回は大田区立馬込第二小学校です

文化プレーヤー

文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

文化プレーヤー レポート

文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。

実行委員会いきいき

文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。

を信念としてつけました。まさに「青年よ！・・・です。

幸い会社も「大田区最優良工場認定会社」となって8年。不況にめげず「共育」の精神を堅持して頑張っています。家族同士、会社と社員、地域と住民——みんなが「互いに育ち合おう」という考えで——。

そうそう、文化の森にもお世話になっていますよ。願わくは“もちよと手軽に”使える小会議室、増やしていただけるとありがたいですね。

※ひとにお会いする楽しみは、そこに、なにか、を発見できるから。期待どおりの60分間インタビュー。氏のキラリを拙文に載せました。

聞き手／運営委員 沼本 光史

運営協議会委員の志

「文化の森」

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川かよ子さんです。

第13回 フォレストメーツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

地域ネットワーク

手作りの入新井盆踊り大会

入新井地区 自治会連合会
会長 西山 寛



婦人部全員が揃いの浴衣で

平成15年から始まった入新井盆踊り大会は、今年7月25日(土)、26日(日)開催で第7回を迎えます。8年程前、地元磐井神社の神楽殿の下に戦後境内で行われていたという盆踊りのやぐらが眠っていると聞き、入新井地区町会の輪を広げるため、自治会連合会主催の盆踊り大会を誕生させようと有志が集まり検討し始めました。肝心の踊り手は、入新井地区11町会の婦人部の皆さんに踊ってもらうことにし、指導を特定の踊りのお師匠さんには頼まず、婦人部の先輩の踊りを見よう見まねで練習してもらうことにしました。

毎年開催日の2カ月前から、婦人部や近隣の学校P.T.A.に声をかけ、開催までに3回、100名近い女性たちが集会室で定番の「炭坑節」「東京音頭」や古くから大森に伝えられている「大森甚句」「大森海岸小唄」を取り入れ、若い人向きに「好きになった人」や「きよしのズンドコ節」等をテープで流して練習に励み本番に臨んでいます。

会場は通称「グリーンベルト」広場。盆踊りに付き物の提灯は、地元商店会や町会の実力者に協力を依頼した結果、115の店舗、団体から多くの注文があり、270本を超える提灯をぶら下げることができました。

毎年盆踊り本番の一週間前の日曜日に、各町会から数名の男性が実行委員となり、神社からやぐら運び出し、町内の電気工事店の協力を得て、試行錯誤をくり返しながらやぐらを組み立て、270本の提灯を会場内と狭しと張り巡らせています。当日はやぐらを中心にテント5張りを設営し、地元商店会のコーナーを含め、冷たい飲み物、ポップコーン、かき氷、焼きそば等々を安価で提供し、暑い盛りなので踊りの途中で、踊り手と子どもたちに無料でアイスクリームを配って喜ばれています。

最終日の踊り終了後、踊り手や見物客全員を対象に、数々の賞品を用意した抽選会も行っ

文化の森イベントスケジュール

イベント情報
文化の森 圃でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.32Web版
2009年7月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail: info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

ています。特等は自転車です。そして初日の土曜日に毎回入新井第一小学校の児童たちが「南中ソーラン」、「花笠音頭」を披露。区役所の「くすのき連」の阿波踊りも出演し、花を添えてもらっています。



学シリーズ 学校

幾つになっても、小学校や中学校のことは妙に覚えているものです。かしこまった教室もそうぞうしい校庭もなつかしく甦ります。大田区の学校を、時に訪れて、希望に満ちた若い世代の営みを取材や見学させていただきましょう。そこには溢れるエネルギーと明るい未来を感じることができると思います。(編集部)



馬込第二小学校は創立78年を迎え、大正から昭和に向けて文士達が住んだ地域で、学校を中心として円を描くかのように緑の多い閑静な住宅地があります。太田眞也校長先生はインタビューで「育てることより育つことに時間をかける」方針の基に、環境を生かした情操教育を奨励しています。学校訪問した私にも明るくおおらかに子どもたちが声をかけてくれました。大人の文士作品を子どもたちが理解しやすく工夫し、馬込文士作品を学年に合わせて教材化しています。心情を想像しながら場面や様子がわかるように言葉を選び、時代背景や言い回しなど説明を加えながら国語の授業に取り入れています。

また授業開始前、週3回15分の朝の「馬ニタイム」の中で読み聞かせをしています。表現力を育てるには「話す」「書く」がありますが、「聞く」ことによりなお一層、子どもの世界をより広げる(想像力を広げる)ことになります。

読み聞かせは2004年に子どもたちと一緒にゆったりとした時間を共有したいと保護者有志が発案されました。「こまくらぶ おはなしかい」となって5年間で使った作品300点、通算200回となりました。子どもの本に対する意識や興味が高まり、地の利を生かした郷土愛、地域愛につながることもなります。子どもたちの感動や次回のお話を楽しみにしている姿が嬉しさとなり励みにもなっています。



卒業作品「森」のフレスコ画製作

校舎出入口の正面に伸びやかに大きく、森の動物と一緒に描かれた2009年卒業作品の「森」のフレスコ壁画がありました。卒業生であり、現代のフレスコ画の第一人者大野彩先生の指導で生徒と先生がデザインを考え空へ向かって力強く大きな「幹」と卒業生59名が一人「一葉」を削って描いています。下地にグリーンで壁を塗り、その上に白塗り、壁が乾かない

特集

2009 文化の森夏祭り ～カラオケ・盆踊り～

2009文化の森夏祭り～カラオケ・盆踊り～開催のお知らせです。

2009 文化の森フォーラム ～より良い文化活動の“場”～

5月16日(土)に行われた「2009文化の森フォーラム～より良い文化活動の“場”～」のご報告です。多くの方がご来場いただき、大いに賑わいました。

読み応えのあるコラムが自慢

大田の顔 キラリ

今回は大森夢会議 会長の齊藤勝さんです。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

学シリーズ 学校

新シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校を取材します。今回は大田区立馬込第二小学校です

元気印 文化プレーヤー

文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

文化プレーヤー レポート

文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。

実行委員会いきいき

文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。

ちにデザインをした部分を削る(ズグラフィート)工法で作業は一日で一挙に仕上げました。農林水産省他の主催で5月9日開催された「森と花の祭典」、みどりの感謝祭には合唱団が出演し「未知という名の船に乗り」「みどりのそよ風」「緑のラララ」でフィナーレを飾り、秋篠宮同妃両殿下への花束贈呈などで歌声と笑顔を届けています。『心豊かで思いやりのある子』『よく考え工夫する子』『健康でたくましい子』を目標にして先生も生徒も大いに学びおおらかに活動しています。

運営委員 大瀧 真理子

運営協議会委員の志

「森の文化の森」

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川かよ子さんです。

第13回 フォレストメイツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報
文化の森 圃でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.32Web版
2009年7月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail: info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

元気印 文化プレーヤー

「楽しく元気に」をモットーに



「ガーデニング講習会」(筆者は左から二人目)

「大田文化の森」がオープンして間もないころです。バスの中から何やらイベントを実施しているような様子が見えました。「いったい何をしているんだろう?」と興味が湧き、バスを降りて見物の輪に加わったのが、文化の森とかかわりを持つきっかけでした。大勢の方たちが、全館にわたって真剣に生き生きとイベント活動に打ち込んでいる姿を見た時、私は大きな感動を覚えました。そこで早速「私にも何かできる事はないでしょうか」と事務局に問い合わせましたところ「文化プレーヤーとして登録することで、文化活動の担い手の一員になることができる」と説明を受け、その場ですぐに登録を済ませました。

その後、私は「文化の森収穫祭実行委員会」に加わり、仲間と一緒に手作りの花巻き寿司(バラの花・梅の花)を販売しましたが、作り手が間に合わないほどの大人気で、こうした文化活動を通し、忙しい中にも充実感を味わうことができました。02年3月の「たねまき祭」には、当時の大田区長が出席され、入新井第二小学校の児童と一緒にプランターに種まきを行うセレモニーがありました。しかし、その後の管理が順調にいかず、残念なことにせっかく植え込んだ花は枯れてしまいました。そこで、放置されたプランターの前に有志が集まって相談の結果、「ガーデニングクラブ」を立ち上げて、ホール・集会棟の周りにプランターを置いて管理することにしました。現在、プランターは26鉢に増え、来館者の皆様に楽しんでいただいています。



楽しくそば打ち

まちづくり実行委員会として「ガーデニング講習会」は毎年3回開催し、今年で6年目を迎えることができました。「ハーブ寄せ植え講座」から発展した「ハーブ料理講習会」も毎回好評です。そして、「日本そば打ち講習会」は、ご夫婦の参加者も多く好評です。また、大田文化の森での活動のほか、ボランティア活動の一環として「区民農園の補助者」として、農園利用者と共に美味しい野菜作りを楽しんでいます。大森消防署第7分団に入って

□開催日時:9月8日(火)19:00~21:00 □会場:5階多目的室
□参加費:500円 □申込:直接会場へ

■大田区民映像祭

区民のみなさんが日頃作成している自慢のデジカメ・ビデオ作品を公募し、選ばれた様々な作品を上映、鑑賞

□開催日時:9月13日(日)10:00~16:30 □会場:5階多目的室

□定員:200名 □入場料:無料 □申込:直接会場へ

◆大田区民映像祭発表作品募集◆

□作品:テーマは自由。1人1作品5分以内で、記録メディアはテープかCDまたはDVD □参加費:無料 □応募方法:応募票(運営協議会にあります)に記入の上、ダビングしたものを郵送

□送付先:〒144-0055大田区仲六郷1-4-9ベストライフ南東京518寺田秀司宛 □申込:8月20日必着

■大田文化の森落語会季節寄席(秋)

500円玉で楽しめる落語会「季節寄席」。出演は、中央1丁目在住の三遊亭時松(二つ目)。笑いを通して地域の活性化を図る。演目は未定

□開催日時:9月19日(土)15:00~18:00 □会場:5階多目的室

□チケット:500円(当日・前売とも)、大田文化の森にて8月19日10:00から発売(未就学児不可)

■文化の森 シネマ館

6回シリーズで国内外の名作映画を上映。第3回目は、「ラストゲーム~最後の早慶戦」の上映と神山征四郎監督の講演

□開催日時:9月25日(金)18:30~21:00 □会場:大田文化の森ホール □入場料:無料

□定員:250名(代表者の氏名・電話番号と同伴者名を明記。1枚4名まで可) □申込:9月12日必着

■2009文化の森 大田ユネスコフェア・講演会とミニコンサート

~国連ハビタット親善大使マリ・クリスティーンが見た世界の人々~

大使が世界の国々を訪問した視点から児童、女性たちの住まい、食、教育環境などの話をうかがい、いま私たちは、何ができるかを考えてみましょう

□開催日時:10月3日(土)18:30~20:30 □会場:大田文化の森ホール □入場料:500円

□定員:250名 □申込:9月14日必着

■大田ジャズフェスティバル

大田文化の森から発信するはじめての“ジャズフェスティバル”。このフェスティバルに大田区で活動されているジャズミュージシャンに参加していただき、一緒に素晴らしいジャズナイトを演出。プロミュージシャン太田剣氏(アルトサクソ)も出演

□開催日:10月17日(土)17:00~21:00

□会場:大田文化の森ホール □チケット:1,000円、500円(学生)、大田文化の森にて8月17日10:00から発売(未就学児不可)

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

生活・心に役立つ講座 知的好奇心を満足させる魅力あるイベント

■安心・安全・おいしい プランターガーデン

樹木医にプランター野菜の基礎知識や栽培のコツを学び、ベランダで作る家庭菜園を楽しむ

□開催日時:7月21日、8月18日、9月15日(火)14:00~16:00 □会場:3階工芸室 □参加費:4,500円 □定員:抽選で20名(未就学児の同伴不可) □申込:7月6日必着

PDFチラシのダウンロード

■自分力UP講座(第一期)~輝く自分になる~

自分がより美しく輝き、幸せになるために、カラーや自然の力なども借りて、内面・外面ともに磨きをかけ、運気の取り入れ方も学ぶ保育付きの楽しい講座

□開催日時:9月12日(土)、10月24日(土)、11月13日(金)、12月11日(金)10:00~12:00 □会場:4階第2集会室 □参加費:4,000円(他にテキスト代1,000円) □保育料(1歳~未就学

運営協議会委員の志

「森」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川かよ子さんです。

第13回 フォレストメーツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報

文化の森 旬でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号

(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.32Web版

2009年7月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 福野幸雄

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail: info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

児):1回1,000円

□定員:抽選で20名 □申込:8月29日必着

■『大江戸遊学』講座II

江戸300年の町民文化・文芸、芸能、美術、生活文化を初期、中期、後期に渡り、江戸の世界に遊び、楽しく学ぶ

□開催日時:9月16日、10月7・21日、11月11・25(水)14:00~15:30

□会場:4階第2集会室 □参加費:2,500円 □定員:抽選で30名(成人) □申込:9月2日必着

■子どもの心と体の発達のふしぎ発見!!

脳の仕組みを知るとは豊かな人生につながる。胎児から成人までの脳の発達をわかりやすく説く(保育付)

□開催日時:10月18日(日)、31日(土)、11月14日(土)10:00~12:00□会場:4階第3・4集会室

□参加費:1,500円(別途保育料1,000円)□定員:抽選で60名 □申込:10月5日必着

■自分の書に合う額縁を作ろう! &年賀状作成

好きな文字を心込めた芸術作品に仕上げ、その作品に合う額縁を作成し、ペイントして完成させる

□開催日時:10月24・31日、11月7日(土)13:30~16:00

□会場:第4集会室 □定員:抽選で20名 □参加費:中学生以上1,000円、小学生600円 □申込:10月10日必着

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

体験してみよう! 日頃なかなか体験できない貴重なイベント

■夏休み集中企画~こども落語講座

夏休みに落語家を講師に招き、古典落語を通し江戸庶民の日常、風習などに親しむ

□開催日時:7月23(木)・29日(水)、8月3(月)・6(木)・24(月)・27日(木)①13:15~14:45、

②15:15~16:45

□会場:3階和室他 □参加費:3,000円(①小学2~4年生、②小学5年~中学生) □定員:抽選で各20名 □申込:7月9日必着

■フィンガーペインティングにチャレンジ!! ~みんなで作ろう、巨大アート~

参加者でテーマを決め共同作業で一つの絵を完成。作品は、「文化の森夏まつり」開催時に展示予定

□開催日時:7月28日(火)13:30~16:30

□会場:3階美術室 □参加費:300円 □定員:抽選で25名(小学生以上、親子での参加も可) □申込:7月14日必着

■影絵の人形を作って影絵芝居を体験しよう

アジア各地の影絵の種類を勉強し鑑賞した後、実際に人形を作って影絵芝居を親子で体験し、理解を深める

□開催日時:8月2日(日)13:30~15:30 □会場:4階第3・4集会室

□参加費:500円(1組) □定員:抽選で親子20組

□申込:7月21日必着

■シュロの葉でバッタを作る夏休みの親子教室

夏休みに親子で楽しめる簡単な工作。身近な自然素材シュロの葉をちょっと加工するだけでリアルなバッタに変身します

□開催日時:8月18日(火)14:00~15:30 □会場:4階第2集会室

□参加費:200円 □定員:抽選で20名 □申込:8月8日必着

■夏休み自由研究お助け隊

何を作るか迷っている子生まれ! 書・造形・リサイクル工作など、お助け隊がアドバイスします

□開催日時:8月23日(日)13:30~16:00 □会場:3階美術室

□参加費:300円 □定員:抽選で35名 □申込:8月10日必着

■楽しいフレスコ画に挑戦~入門編~

区内在住の著名なフレスコ画家大野彩氏の指導で、フレスコ画法を学び、楽しさ、美しさを知ってもらい、区内に愛好者を育てる

□開催日時:9月5・19日、10月3・17日、11月21日、12月5日(土)13:30～16:30 □会場:3階美術室 □参加費:9,000円(別途材料費1,000円) □定員:抽選で20名(高校生以上) □申込:8月22日必着

■手作りで幸せな気分になるビーズ刺しゅう入門

キラキラと眺めているだけでも幸せな気分になるビーズやスパンコールを使ったビーズ刺繍。基本を学びながら、ポーチとバッグを作ります

□開催日時:9月11・25日、10月9・23日(金)14:00～16:00
□会場:第4集会室 □参加費:8,000円 □定員:抽選で12名
□申込:8月28日必着

■わくわく科学の森～30倍の世界で遊ぼう～

小学生の親子で取り組む科学の実験講座。わかりやすい実験でこどもたちの科学への興味を引き出す

□開催日時:10月24日(土)9:30～11:30 □会場:3階美術室
□定員:抽選で親子15組 □参加費:100円(1名)
□申込:10月10日必着

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

 **募集してまへす!** 各種催しでの募集をしています

大田文化の森を利用した「公募企画」の募集

□企画の実施期間

平成22年4月～23年3月(第2スポーツスタジオ、図書コーナー、マルチメディアコーナーは除く)

□申込方法

所定の応募用紙(大田文化の森、区民プラザ、アプリコ、図書館、文化センター、地域振興課、社会教育課で配布)を郵送。7月31日(金)必着

※応募用紙は[ホームページ](#)からも取り出せます。

おおた文化の森

おおた文化の森カタログ 文化の森ってどんなところ?何をやっているの?

Q1. なんのための施設?

大田区が2001年11月3日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。大田区政の基本方針となっている長期基本計画「おおたプラン2015」にはこう書かれています。
『大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営にあたっては、地域の実情に合わせた区民や団体による自主運営など多様な方式を積極的に取り入れ、より利用しやすく、親しみのもてる施設にします。』

Q2. どんな施設なの?

ホール(定員259人)、集会棟(5階建)、広場(185m2)から成り、2階には情報館、地下には有料駐車場(33台)があります。

Q3. 運営・管理はどうしているの?

事業運営は、大田区から委嘱された区民による運営協議会(事務室4階)が行っています。事業には、①任意登録の文化プレーヤーによって実施する「実行委員会企画」と、②区報・情報誌等で公募した区民によって実施する「公募企画」、③「運営協議会の自主企画」の3種類があります。
施設管理は(財)大田区文化振興協会(情報館・貸館の運営を含む)が行っています。詳しくは利用案内をご覧ください。

Q4. どんな利用ができるの?

●企画の実施

- 1.文化プレーヤーに登録して実行委員会または文化プレーヤー事業部に参画する、2.「公募による事業」に応募する
- 3.運営協議会が行う自主事業に参画する。

●ボランティアとして参画

文化プレーヤーに登録して希望のボランティア活動をする。

●貸館を利用する

[うぐいすネット\(コンピュータを活用した登録制の申込システム\)](#)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設窓口で申込む。(詳しくは利用案内をご覧ください。)



ちょっとここでコーヒーブレイク

飲み物・軽食をご用意して皆様のご来店をお待ちしています。
営業時間 10:00～17:00
定休日 隔週月曜・全館休館日

特集

2009 文化の森夏祭り ～カラオケ・盆踊り～

2009文化の森夏祭り～カラオケ・盆踊り～開催のお知らせです。

2009 文化の森フォーラム ～より良い文化活動の“場”～

5月16日(土)に行われた「2009文化の森フォーラム～より良い文化活動の“場”～」のご報告です。多くの方がご来場いただき、大いに賑わいました。

読み応えのあるコラムが自慢



今回は大森夢会議 会長の齊藤勝さんです。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



新シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校を取材します。今回は大田区立馬込第二小学校です



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。

大田区役所 大田文化の森運営...

日本, 〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

保存

[拡大地図を表示](#)



[Googleマップで大きな地図を見る](#)



404. That's an error.

The requested URL /maps/sv was not found on this server. That's all

[Googleマップで大きな地図を見る](#)

バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

- 東急池上線池上駅より
東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車
- JR大森駅(西口)より
東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車
- JR蒲田駅(西口)
東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

- 大田文化の森運営協議会事務局
〒143-0024 大田区中央2-10-1
電話: 03-3772-0770/FAX: 03-3772-0704

運営協議会委員の志

「森」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川かよ子さんです。

第13回 フォレストメーツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 圃でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704
■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。
■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.32Web版
2009年7月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

おおた文化の森



◆2年間大田文化の森で運営委員を経験し、今年で任期最後の年となりました。『地域の文化振興』という目的にそって、企画の充実を更に求めていきたいと思ひます。

◆大田区も再開発が進み、蒲田駅周辺は見違えるほどきれいで便利になりました。その一方で、池上本門寺のように地域で親しまれる昔ながらの名所も多くあります。大田文化の森も歴史は浅くても、運営協議会のイベントにも多くの区民の方が来場していただき、地域に根ざした場所になってきています。これもボランティアの皆さんのお力ぞえがあつてのことです。今後とも、ご協力いただきながら大田区の顔となるよう願つております。

運営委員 小池 直道

◆造語はあまり好きではありませんがグローバル、つまり「グローバルに考えローカルに行う」などは的を射ていると思ひます。大田区全体を考えながら文化の森で実行する、また、日本や世界を考えながら大田区で実行する。姿勢はいかがでしょうか？

◆何千年も人類に貢献している豚がインフルエンザというお灸を人間にすえています。人間は自分のことが一番大事ですが、他人や動物、植物、自然のことも同時に忘れてはならないのでしよう。

◆学校シリーズを新設しました。三年前の運営協議会活動のメインテーマ「世代を繋ぐまちづくり」を想い出してください。第三期運営協議会も最終年に入っています。不易流行、何を残し何を变えるのか、文化の森をベースキャンプに活動するみんなで総括する年度です。

運営委員(編集長)福野 幸雄

過去の編集後記はバックナンバーからご覧下さい。

特集

2009 文化の森夏祭り ～カラオケ・盆踊り～

2009文化の森夏祭り～カラオケ・盆踊り～開催のお知らせです。

2009 文化の森フォーラム ～より良い文化活動の“場”～

5月16日(土)に行われた「2009文化の森フォーラム～より良い文化活動の“場”～」のご報告です。多くの方がご来場いただき、大いに賑わいました。

読み応えのあるコラムが自慢



今回は大森夢会議 会長の齊藤勝さんです。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



新シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校を取材します。今回は大田区立馬込第二小学校です



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあつたけど何をするのか分からなかつた方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。

運営協議会委員の志

「森の文化の森」

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川かよ子さんです。

第13回 フォレストメーツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

文化の森イベントスケジュール



今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。
■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.32Web版
2009年7月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

